

十五



東京帝國大學醫科大學教授醫學博士隈川宗雄
勲章加授ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

大正七年四月七日

内閣總理大臣伯爵寺内正毅



内

閣

大正七年四月七日附施行



大正七年四月七日

内閣總理大臣了

賞勳局總裁



東京帝國大學醫科大學教授從三位勲二等
醫學博士隈川宗雄儀ハ明治二十四年四月醫
科大學教授ニ任セラレ客年九月醫科大學長
ニ補セラレ以テ今日ニ及ヘリ教職ニ在ルコト二十七年
其薰陶ヲ受ケテ斯界ニ貢獻シツ、アル者數千人
ノ多キニ達シ效績見ルヘキモノ尠カラス其間醫學
術開業試験委員帝國學士院會員等ノ要職ニ

賞勳局

舉ケラレ精勵恪勤其職務ヲ完フヘリ就中大正二年
臨時脚氣病調査會委員ニ舉ケラレ脚氣病原ノ研
究ニ没頭シ發見スル所尠カラス殊ニ明治三十六年歐洲
ニ被差遣本邦醫學者ヲ代表シテ西班牙國首府マ
ドリットニ開催セラレタル萬國醫事會議ニ參列シ
乳汁ノ脂肪ニ關スル研究ヲ發表シ世界學者ノ注
意ヲ喚起シタルカ如キ或ハ世界的ニ發表シタル論著
トシテ日本人ノ營養ニ關スル研究解熱劑ニ關スル
研究動物體內ニ於ケル脂肪ノ發生ニ關スル研究
糖尿病ニ關スル研究等ノ如キ我邦學界ノ權威

ヲシテ一層ノ重キヲ加ヘシメタリ以上ノ如ク同人ハ
教育者トシテノミナラス學者トシテ成績顯著ノ
者ニ候處目下病氣危篤ノ趣ニ付此際特別
ヲ以テ旭日重光章ヲ加授セラレ度此段允裁
ヲ仰ク

賞勳局

文 部 省

甲第三二六號三

一隈川宗雄叙勲ノ件

右上奏書及進達候也

大正七年四月六日

文部大臣 岡田良平



内閣總理大臣伯爵寺内正毅殿

裏面白紙

東京帝國大學醫科大學教授從三位勲二等醫學博士隈川宗雄

授旭日重光章

右ハ明治十五年十月東京大學醫學部ヲ卒業シ同十七年十月醫學研究ノ爲メ獨逸國ニ留學シ斯學ノ溫奧ヲ究ムルコト五箇年歸朝後同二十四年四月醫科大學教授ニ任セラレ醫化學講座、生理學第二講座等ヲ擔任シ客年九月東京帝國大學醫科大學長ニ補セラレ以テ今日ニ及ヘリ教職ニ在ルコト二十有七

文部省

年ノ久シキ學生ヲ教導スルコト熱心懇篤其薰陶ヲ受ケテ斯界ニ貢獻シツマル者數千人ノ多キニ達シ成績見ルヘキモノ尠カラズ其間醫術開業試驗委員、教員檢定委員會、臨時委員、帝國學士院會員等ノ要職ニ舉ゲラレ何レモ恪勤克ク其職務ヲ完ウセリ就中大正二年三月臨時脚氣病調查會委員ニ舉ゲラル、ヤ寢食ヲ忘レテ脚氣病原ノ研究ニ没頭シ病床ニ在リテモ尚助手ヲ督勵シテ其調査ヲ進メ發見スル所少カラ

ス以テ其職ニ忠ナル一斑ヲ窺フニ足ル又同人ハ
夙ニ本邦ニ於ケル醫化學ノ鼻祖トシテ内外
學界ノ尊信ヲ受ケツ、アルハ言ヲ俟タスト雖
モ殊ニ明治三十六年歐洲、被差遣本邦醫學
者ヲ代表シテ西班牙國首府マドリッドニ開催
セラレタル萬國醫事會議ニ參列シ乳汁ノ
脂肪ニ關スル研究ヲ發表シ世界學者ノ注
意ヲ喚起シタルカ如キ或ハ其世界的ニ發表
シタル論著多キカ中ニ日本人ノ營養ニ關
スル研究、解熱劑ニ關スル研究、動物體內ニ

文部省

於ケル脂肪ノ發生ニ關スル研究、脂肪及糖
ノ定量法、糖尿病ニ關スル研究等ノ如キ孰
レモ我邦學界ノ權威ヲシテ一層ノ重キヲ加
ヘシメタルノミナラス其研究ノ結果トシテ
現在本邦ニ於テ日本人ノ營養、體質ノ改善
乃至新陳代謝ノ研究ニ從事スル學者ノ
大部分ハ必ス一度同人ノ教ヲ受ケタルモノニ
テラサルハナシ以上如ク同人ハ教育者トシテ將タ
學者トシテ其效績甚ダ顯著ナリ然ルニ目
下重態ニ陥リ命旦夕ニ迫レリ希クハ其效績

ヲ録セラレ特ニ頭書ノ通旭日重光章ヲ授ケ
ラルルノ榮ヲ與ヘラレシコトヲ茲ニ謹テ奏ス

大正七年四月六日

文部大臣岡田良平



文
部
省

(甲)

東京帝國大學醫科大學教授三位勲二等醫學博士隈川宗雄

東京府平民旧重原藩士族旧名原郁二郎
安政五年十月十三日岩代国信夫郡福島町に於て生

年	月	日	學業官職賞罰等	當該官衙等
明治八年	十月	日	東京大學醫學部に入學ス	
明治十五年	十月	日	醫學全科ヲ卒業ス	
明治十六年	四月	日	醫學卒業試問ヲ完フス	
全	年	六月二日	醫學部第一醫院當直医入補申付候事	東京大學
全	年	六月三十日	東京大學ヨリ醫學卒業證書ヲ受領ス	
全	年	十月廿七日	東京大學ニ於テ醫學士ノ學位證ヲ受領ス	
明治十七年	四月廿日	日	東京大學御用掛申付月俸金二十五圓給与英事	東京大學
全	年	全	醫學部第一醫院内科當直医申付英事	全上
履歷用紙				
明治十七年	七月十日	日	依願解職	東京大學
全	年	十月十五日	獨逸國柏林府大學に入學シ再來五年	
			間同大學ニ於テ醫學ヲ攻究ス	
明治廿二年	三月	日	帰朝	
明治廿三年	一月廿日	日	医科大學ニ於テ病理化學上取調ヲ囑託シ手	
全	年	二月十八日	當トシテ月金五拾圓交付ス	帝國大學
全	年	八月廿九日	脚氣病審査委員ヲ囑託ス	全上
全	年	十月廿日	當府駒込病院院長ヲ囑託ス	東京府知事候爵 蜂須賀茂韶
			本府駒込病院開院後ニ付院長及御解職候該院開	
			院時ハ虎列刺病勢猖獗ニシテ院務整理極メテ困	
			難ナリシモ拘ハス始終憂數ノ患者ヲ満足セシムルヲ得	
			候ハ畢竟不方御尽力ニ因リ候儀ト鳴謝之至ニ候依テ	
			別紙目錄之通及御贈進候茶御受納有之度	

候也目錄金参百円也		全	上
明治廿四年四月十日	任医科大学教授	文部省	
全年全日	叙奏任官四等	文部省	
全年全日	上级俸下賜	文部省	
全年七月廿四日	官等俸給令被定		
后 全年八月廿四日	明治二十年勅令第十三号學位令第三條ニ依 リ茲ニ医学博士ノ學位ヲ授ク	文部省	
前 全年八月十四日	現今判任官以上ノ職員ニテ新俸給令施行ノ際辭令ヲ發セサルモノハ旧俸額ト同額ノ俸給ヲ受クル義ト心得ヘシ	文部省	
全年十二月廿日	叙正七位		
明治廿六年九月十一日	官制改定		
全年全日	俸給令改定		
履歷用紙			
明治廿六年九月十一日	本俸四级俸下賜	文部省	
全年全日	医化學講座担任ヲ命ス	文部省	
明治廿七年四月七日	医術開業試験委員ヲ命ス	内閣	
全年五月十一日	陞叙高等官五等		
全年六月廿日	叙從六位		
明治廿九年十月十八日	陞叙高等官四等		
明治三十年二月十日	叙正六位		
全年四月廿七日	俸給令改定ニヨリ六級俸トナル		
全年五月十七日	五級俸下賜	文部省	
全年六月廿二日	東京帝國大學ト改称		
全年五月廿日	東京市養育院建築費トシテ金貳万寄附		
全年四月廿三日	三付褒状下賜	賞勲局	
全年三月廿三日	医術開業試験委員被仰付	内閣	

乙	全三十年九月三日	本俸四級俸下賜	文部省
	全廿二年一月十五日	陞叙高等官三等	
	三月十日	叙從五位	
	全月廿日	學術上取調ノ為依賀縣下へ出張ヲ命ス	東京帝國大學
	全月卅日	文科大學及理科大學生理學講義勉勵ニ付其	文部省
		賞トシテ金百圓下賜	
	全卅三年十一月一日	東京市養育院感化部創設費トシテ金壹圓	賞勲局
		寄附候段奇特候事	
	全卅四年四月九日	陞叙高等官二等	
	五月三日	賜本俸三級俸	文部省
	六月廿日	教員檢定委員會臨時委員被仰付	内閣
	八月廿日	叙正五位	
	九月十日	生理學第二講座魚擔ヲ命ス	文部省
履歷用紙	全廿五年二月廿日	教員檢定委員會臨時委員ノ手當トシテ全	
		金參拾圓贈與	
	三月十日	教員檢定委員會臨時委員被免	内閣
	四月廿日	醫術試験委員會被仰付	全
	五月廿日	生理學第二講座魚擔ヲ免ス	文部省
	全廿六年二月六日	御用有之歐洲へ被差遣	内閣
	二月七日	職務勉勵ニ付其賞トシテ金五百圓下賜	文部省
	二月廿日	歐洲へ向ケ本日出発	
	四月一日	本年四月西班牙國マドリット府ニ於テ萬内	閣
		付 國医事會議院設ニ付委員トシテ參列被仰	
	六月廿日	叙勲四等授瑞寶章	
	八月六日	本日帰朝	

乙		後		前	
今廿年四月廿日	医術開業試験委員被仰付	内閣	今廿年四月廿日	医術開業試験委員被仰付	内閣
今廿年十月廿日	叙従四位		今廿年十月廿日	叙従四位	
今廿年六月廿日	俸給令改正依り五級俸相當		今廿年六月廿日	俸給令改正依り五級俸相當	
六月廿日	賜本俸四級俸	文部省	六月廿日	叙勲三等授瑞寶章	
今廿年八月廿日	帝國學士院規程第二條依り勅旨ヲ	内閣	今廿年八月廿日	帝國學士院規程第二條依り勅旨ヲ	内閣
	以帝國學士院會員被仰付			以帝國學士院會員被仰付	
今廿年四月廿日	医術開業試験委員被仰付	今	今廿年四月廿日	医術開業試験委員被仰付	今
四月一日	俸給令改正依り四級俸		四月一日	俸給令改正依り四級俸	
十月廿日	陞叙高等官一等		十月廿日	陞叙高等官一等	
今廿年十月廿日	叙正四位		今廿年十月廿日	叙正四位	
十月廿日	賜本俸三級俸	文部省	十月廿日	賜本俸三級俸	文部省
履歷用紙		東京帝國大學		履歷用紙	
大正二年三月廿日	臨時脚氣病調査會委員被仰付	内閣	大正二年三月廿日	臨時脚氣病調査會委員被仰付	内閣
今三年四月廿日	医術開業試験委員被仰付	今	今三年四月廿日	医術開業試験委員被仰付	今
六月廿日	叙勲二等授瑞寶章		六月廿日	叙勲二等授瑞寶章	
大正四年十月十日	勅令第五百五十四號ノ旨ニ依り大禮賞勲局		大正四年十月十日	勅令第五百五十四號ノ旨ニ依り大禮賞勲局	
	記念章ヲ授與セラル			記念章ヲ授與セラル	
今五年十月廿日	醫師試験委員被仰付	内閣	今五年十月廿日	醫師試験委員被仰付	内閣
十月廿日	銀杯一組ヲ賜フ	賞勲局	十月廿日	銀杯一組ヲ賜フ	賞勲局
今六年一月十日	叙従三位		今六年一月十日	叙従三位	
九月廿日	賜本俸二級俸	文部省	九月廿日	賜本俸二級俸	文部省
九月八日	補東京帝國大學醫科大學長	今	九月八日	補東京帝國大學醫科大學長	今
	職務俸金六百圓下賜			職務俸金六百圓下賜	